



M&Aで高压線に進出

鳴和電気、更新需要を獲得

電気工事業の鳴和電気商会(金沢市)は、企業の買収・合併(M&A)によって、高压線工事業に進出する。スターシップホールディングスがM&Aを仲介した。

鳴和電気商会は、電柱から建物までの引き込み線工事を手掛けており、高压線工事業の取得によって配電工事業全般を請け負うことができる。同社によると、

技術者育成をはじめ、新規参入には最低5年程度の時間が必要だが、M&Aによって参入までの期間を短縮した。設置後60年が経過した電柱など配電設備の更新需要を取り込む。

石川県信用保証協会の保

証付き私募債3千万円を発行し、高压線分野参入のための高所作業車両の購入資金を調達した。私募債は、与共栄信用金庫が引き受け、発行に当たって信金中央金庫が財務代理人として事務手続き面で支援した。